

【長崎県】

「令和7年度 長崎県公立学校教員採用選考 第1試験問題 高校日本史」より

問題

7 次の陸軍出身の人物に関するA・Bの文章を読み、以下の各問いに答えよ。

B

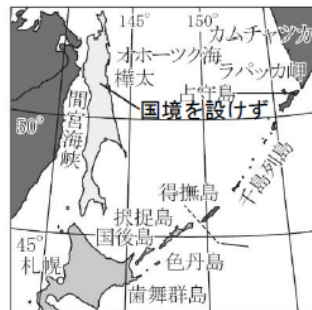
田中義一は、⑥日露戦争に満州軍参謀として参加し、その後、⑦原敬内閣や第2次山本権兵衛内閣の陸相を務めたことでも知られる。1927年には第1次若槻礼次郎内閣のあとを受けて組閣した。この内閣は、⑧当時発生していた深刻な不況に対処するため、モラトリアムを発令し、不況の鎮静化に努めたほか、1928年にパリで開かれた国際会議で⑨対欧米協調外交の方針に則った条約を締結した。しかし、この内閣は張作霖爆殺事件の事後処理の過程で崩壊し、その後中国での国権回復運動への危機感を強めた関東軍は⑩満州事変を起こした。

問6 下線部⑥に関連して、日露戦争の講和条約では日本とロシアの国境に関する規定が盛り込まれた。次の地図Ⅰ～Ⅲの国境画定について、古い順に正しく配列したものを下のア～カの中から1つ選び、記号で答えよ。

地図Ⅰ



地図Ⅱ



地図Ⅲ



ア. Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ

イ. Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ

ウ. Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ

エ. Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ

オ. Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ

カ. Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

解答

7 問6 ウ